



取扱説明書

JTC5218K

ナット&ブラインド
リベッターセット

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。

本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

● はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



警 告

- ・本製品は自動車整備士資格を有する方がご使用下さい。自動車整備士資格をお持ちでない方は使用しないで下さい。
- ・修理技術者以外の人は本製品の分解、修理、改造を行わないで下さい。
- ・作業方法は整備書等を確認しよく理解して下さい。作業方法が不明な場合は使用しないで下さい。
- ・本製品はアルミ製のかしめナット、ブラインドリベットをかしめる専用工具です。
本来の用途以外では使用しないで下さい。
- ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体または物品への損害、その他のいかなる損害に関しても当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますのでご了承ください。
- ・使用前に各部に異常がないかよく点検して下さい。点検を怠ると本体の損傷、破損、ケガをする恐れや事故の原因になります。
- ・本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社までお問い合わせ下さい。
- ・本製品を安全に使用する為、使用環境に合わせて、安全手袋、耳栓、安全帽、作業着等の保護具を着用して下さい。



注 意

- ・本製品使用後は、必ずアルミナット、ブラインドリベットのかしめ具合を確認して下さい。
かしめがあまいとアルミナット、ブラインドリベットが抜ける原因になります。
- ・本製品をハンマー等で叩かないで下さい。
- ・ノーズピースのサイズに合ったリベットを使用して下さい。
- ・リベットのシャフト先端で手や指をケガしないよう注意して下さい。
- ・ノーズピース＆アタッチメントのサイズに合ったアルミナット、ブラインドリベットを使用して下さい。
- ・ノーズピース＆アタッチメントは逆ネジです。正ネジ方向に締め込むと本体が破損する恐れがありますので交換する際は、十分注意して下さい。（ナットリベッタ）
- ・アルミナット、ブラインドリベットをかしめた後に必要以上に力を掛けてかしめると、本製品及びアルミナット、ブラインドリベットが破損する恐れがあります。
- ・本製品は垂直にして使用して下さい。斜めになっているとかしめ不良の原因となります。

● ナットリベッターをブラインドリベッターにする

商品出荷時はナットリベッターの状態にしてあります。

アタッチメントを付け替える事により

ブラインドリベッターとしても使用が可能です。



1. レンチを使用して
ナットを緩める。
2. 付属の六角レンチで
イモネジを緩める。



シャフト

3. 両端のナットを外しシャフトを抜く。



4. ブラインドリベッター用のアタッチメントに付け替える。



5. 両端のナットを締める。

● ナットリベッター各部名称



● 使用方法

作業工程に関しては、整備書などを確認し、よく理解してください。

作業工程が不明な場合は、作業しないでください。

- 施工場所（鉄板等）使用するアルミナットに適したサイズの下穴を開けて下さい。
- アタッチメントを取り外す時はハンドルを全開に広げた状態にして付属のレンチを使用して取外します。使用するアルミナットに適したノーズピース&アタッチメントを取付けて下さい。【写真 1】
付属のレンチを使用してしっかりと締め付けて下さい。【写真 2】
ノーズピースを取り付けて下さい。【写真 3】
- ※ノーズピースは逆ネジになっていますので、交換時はご注意下さい。
- アルミナットをノーズピースにセットして下さい。【写真 4】
アルミナットとノーズピースの先端が合うように取り付けて下さい。
※アルミナットをネジ山の奥まで締めるとノーズピースが破損する恐れがあります。
- 施工場所の穴に差し込みます。
- 本体のハンドルをゆっくりと握りアルミナットをかしめます。
※ハンドルを握り過ぎると、ノーズピース及びアルミナットの破損の原因となります。力加減に十分注意して下さい。
- かしめが完了したら、本体のスピンドルを反時計回りに回してアルミナットから取り出します。【写真 5】

● 点検、メンテナンス

- ノーズピース及びアタッチメントは定期的に清掃して下さい。
- 各部に曲がり、損傷がないか点検してください。
- 可動部には定期的に潤滑油を注油してください。
- 使用しない時は、湿気やほこりのない清潔な場所に保管して下さい。

【写真 1】



【写真 2】



【写真 3】



【写真 4】



【写真 5】



● ブラインドリベッター各部名称



● 使用方法

作業工程に関しては、整備書などを確認し、よく理解してください。

作業工程が不明な場合は、作業しないでください。

- 施工場所（鉄板等）に下穴を開けて下さい。ご使用されるリベットに適したサイズの穴を開けて下さい。
- ノーズピースを取り外す時は ハンドルを全開に広げた状態にして付属のレンチを使用して取外します。リベットに適したノーズピースをしっかりと締め付けて下さい。【写真 1】
- 必要に応じてストロークの調整を行って下さい。
ロックナットを緩めるとノーズピース取付部が回ります。
緩めるとストロークが長くなり締めると短くなります。【写真 2】
※ストロークが長すぎると、かしめ不良の原因になりますので
短く調整して下さい。【写真 3】
- ハンドルを全開に開いてからノーズピースにリベットを取り付けて下さい。【写真 4】
施工場所にリベットを差し込みます。押さえつけながらハンドルを閉じて、数回に分けてかしめて下さい。
- かしめが終了したら、リベットのシャフトが下部より排出されます。

● 点検、メンテナンス

- (1) ノーズピースは定期的に清掃して下さい。
- (2) 各部に曲がり、損傷がないか点検して下さい。
- (3) 可動部には定期的に潤滑油を注油してください。
- (4) 使用しない時は、湿気やほこりのない清潔な場所に保管して下さい。

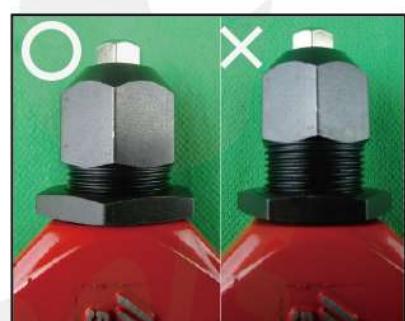
【写真 1】



【写真 2】



【写真 3】



【写真 4】

